

定例会報告



令和7年3月定例会が3月4日から3月27日まで（24日間）開催され、審査の結果、議案39件すべてを可決・承認しました。
請願2件は不採択となりました。



市長提出議案		38件
請願		2件
議員提出議案		1件

当初予算



補正予算



▶ 今号では、この中から「2議案」をピックアップ！

PICK UP

1

議案第19号

令和7年度能美市一般会計予算

282億円

プレママ・子育て応援金給付事業

予算額 4,760万円

能美市で子どもを生み育てる妊産婦を応援するために、国の「妊婦のための支援給付」制度に上乗せして子育て応援金を給付します。

給付額 **5万円**

※令和7年4月以降に出生の子ども1人につき



質疑応答

Q 県内他自治体の類似する事業と比較して、本事業にはどのような魅力があるのか

A 他の自治体においては、世帯の子どもの数に応じた出産祝い金やおむつ宅配便など、様々な子育て支援策があるが、本市独自の上乗せ給付の魅力は以下の3点である。

- ①第1子から手厚い子育て支援になること
- ②国の制度に合わせての申請・給付を行うため、申請等に係る保護者負担が軽減されること
- ③現金給付のため、各家庭の需要に合わせて使っていただけること

論点

出た意見

議員間討議

- ①第2子以降にはさらに追加して給付金を上乗せするべきではないか。
- ②給付金を現金だけでなくデジタル地域通貨である能美トチポといずれかを選択できるようにするべきではないか。

上乗せすることに越したことはないが、金額は現状の5万円で良いのではないか。

出産時だけではなく、入園時や小学校への入学時のタイミングで給付することも検討するべきではないか。

仮に選択制を導入した場合、能美トチポを選択した際にはさらに特典を付けるなどのインセンティブが必要ではないか。



学校給食センターでの昼食試食会の様子

事前に寺井高校が行った調査では全校生徒の8割が利用を希望している。

実際に昼食を味わった生徒からは「お弁当だと昼時には冷めているが多かった。温かくておいしいので、これからもずっと食べたい。」という声を聞いた。

生徒に栄養バランスの取れた学校給食を提供し、心身の健全育成と保護者の昼食準備の負担軽減を図ることで、寺井高校の振興を後押しします。

併せて能美市学校給食センターと辰口学校給食センターの所管エリア再編のために必要となる給食配送車を購入します。

Q 寺井高校に提供する昼食は1食当たりの単価をいくらとしているのか

A 中学生相当の昼食ボリュームを寺井高校にも提供しようと考えているため、1食当たりの賄材料費は中学生と同じ382円を見込んでいる。そこに、給食センターの運営費や維持費を加味して、1食当たり400円とする予定である。

新モビリティサービス推進事業

予算額 1,800万円



「ノルノミ」のアイコン

市民の移動を支える「のみバス」を補完する新たな移動サービスとして、利用者の自宅付近の停留所と目的地を結ぶドア・ツー・ドアに近い自家用車の相乗りサービス、能美市版公共ライドシェア「ノルノミ」の運行を行います。令和7年度は国造地区周辺10町会をモデル地区に選定します。

Q 利用料金は1回の乗車でいくらかかるのか

A 距離に関係なく1回の乗車料金は約455円であり、これは「のみバス回数券チケット」5枚分に相当する。

PICK UP

2

議案第28号

令和6年度能美市一般会計補正予算（第9号）12億6,400万円

地域共生交流館建設事業

予算額 7億7,506万円



新地域共生交流館のパース画像

インクルーシブな施設として、世代や属性を超えた市民の交流の場と居場所を提供するため、国補正予算を活用して新築工事を実施します。

（特定財源：国庫支出金 3億8,753万円、市債3億8,750万円）

Q 多目的ルームは希望すれば誰でも利用できるのか。また、利用料金は発生するのか

A 多目的ルームは誰でも利用できるが、現在利用している高齢者や障がいのある人が優先で利用できるように考えている。また、市民サービスとしての利用料の徴収は現在考えていない。

私はこう考える！討論で「賛成」「反対」

議案第 19 号

令和 7 年度能美市一般会計予算

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）

事業縮小により制度が形骸化している
行財政改革として財源の確保のため、介護用品購入助成金等の支給条件を縮小するのは社会的弱者に冷たい対応である。

賛成

今尾 晃司 議員（流和のみ）

喫緊の課題へ対応するための経費

令和 7 年度当初予算は骨格予算であり、喫緊の課題へ対応する経費を計上した予算と認め賛同する。

議案第 28 号

令和 6 年度能美市一般会計補正予算（第 9 号）

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）

予算の厳格な取り扱いをすべき

企業に対して助成を何度も行う一方で、市民には行財政改革でサービスの切り下げを行うのか。助成の金額を見直すべき。

賛成

荒井 昌宏 議員（能美保守の会）

適時適切な事業遂行のため必要

市内企業への補助、新たな地域共生交流館の工事着手等、適時適切な事業遂行のために必要な補正であると認め賛同する。

請願

賛成少数で不採択

高額療養費改定の見直しを求める請願書

請願者：石川県社会保障推進協議会代表委員 松浦 健伸

紹介議員：近藤 啓子

賛成少数で不採択

選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願

請願者：新日本婦人の会石川県本部グリーンピース班班長 山内 百合子 紹介議員：近藤 啓子

3 月定例会 議決結果と議員の賛否



全議案の議決結果は市議会ホームページで公開しています

議案39件・請願 2 件のうち
賛否が分かれた議案

○：賛成
×：反対

議案39件・請願 2 件のうち 賛否が分かれた議案	議決結果	中野 廣志	荒井 昌宏	中村 純子	澤田 貞	今尾 晃司	山下 毅	卯野 修三	北村 周士	仙台 謙三	山本 悟	田中大佐久	田中策次郎	南山 修一	東 正幸	近藤 啓子	杉田 隆一
能美市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市乳幼児等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市在宅寝たきり老人等介護慰労金支給条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市産業振興奨励条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和 7 年度能美市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和 7 年度能美市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和 6 年度能美市一般会計補正予算（第 9 号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
高額療養費改定の見直しを求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	○	×
選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	○	×

議長は採決に加わりません